

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	防府市なかよし園 放課後デイサービス		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 4日		R7年 11月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	R7年 11月 4日		R7年 11月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・園の周囲が山や畑に囲まれて自然の中で伸び伸びと活動ができます。	・自然を生かして近隣周囲の散歩を取り入れています。 ・四季を感じられる様な声掛けや、草花等自然の材料を活動に取り入れています。	・近隣地域のみのだけでなく、市内外のイベントや社会資源等の情報収集をし、それらを可能な限り活用することで環境変化への柔軟な対応力が身につくような支援を行っていきたいと思います。
2	・集団活動で市内の公園や文化財、神社、公共施設等の社会資源を利用しています。	・社会性の自立を目標として、近隣のコンビニやスーパー・弁当屋さん等におやつや弁当購入の活動を取り入れています。品物を自分で選択し、レジで現金の支払いを行い店員さんとのコミュニケーションを図るようにしています。	・個別の課題を明確化し買い物活動が本人にとって意味のあるもの、達成感や満足感を得られるような活動内容を取り入れていきたいと思います。 ・新しい公園などにも積極的に利用し、子どもの経験を積み重ねて行きたいと思います。 ・慣れた機関、場所でも新しい発見に繋げられる様、活動内容の工夫をしていきます。

3	<ul style="list-style-type: none"> ・同施設に児童発達支援もあり、未就学の時から放デイ職員と面識があり、未就学から放デイへの移行時、子どもが馴染みやすい。 ・保護者の方とも顔見知りになりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未就学の頃から日常の行動を確認したり、利用に向けて職員間で情報共有をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場所慣れのために、児童発達支援の職員と協力し、放デイの建物への見学などを積極的に取り入れよりスムーズな移行に繋がれると良いと思います。
---	--	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの身体の成長につれ、建物の狭さを感じます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象学童は小学1年生から高校3年生までのための限られた空間の中での活動が限定される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容によって場所を変えたり、気候の良いシーズンは外での活動を増やし、気分転換にも繋げていく必要があります。 ・今後もワンフロアの良さを活かせる活動内容を考えて行く必要があります。 ・荷物の整理整頓を心掛けます。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流が不十分と感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が地域の機関や施設、行事等を十分把握しきれていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の情報収集に努めながら、現在の自分たちに出来る事、出来ない事を全職員が考え、共通認識する必要があると思います。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・兄弟間の交流が出来ていないと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画、立案などの不足。 	<ul style="list-style-type: none"> ・需要を把握し、長期休暇期間などを利用して実施できるよう検討する必要があると思います。 ・現在の自分たちに出来る内容を考え、工夫しながら継続可能な内容にする必要があります。